

感染症予防対策指針

令和 4 年 2 月 1 日

感染症予防基本方針

- 開会式、閉会式は行いません。
- 客席への入場は、出演者（伴奏者を含む）の関係者のみに限定します。
- 成績発表は、大会当日の概ね 21 時頃に JBA 埼玉県部会ウェブサイト上にて行います。
- 賞状、講評用紙等は後日郵送いたします。
- 会場受付（入口）にて検温と手指の消毒を実施します。
- 受付、ステージ、ステージ裏、実行本部、チューニングルームなど消毒液を設置しています。
- ゴミ箱などの備品を一時的に利用休止する場合があります。
- スタッフは検温し健康状態を確認するとともに、常時マスクを着用します。
- ホール内は扉が閉められた状態でも十分な換気が行われています。

出演者、ご来場する方へのお願い

- 一般の方（出場者とその関係者以外）の入場はできません。
- 公演当日以下に該当する場合は、ご来場をお控えください（出演者も絶対に無理はしないでください）。
 - 37.5 度以上の発熱がある方、または発熱が続いている方。
 - 咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節痛、下痢、嘔気、嘔吐の症状がある方。
 - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある方。
 - 過去 2 週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、及び当該在住者と濃厚接触がある方。

※基礎疾患をお持ちの方、妊娠中の方は、医師の判断や、関係機関の情報を確認の上、慎重なご判断をお願いいたします。

- 入場に際して、お名前、ご連絡先をご記入いただきます。感染者が発生した場合には、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供させていただきます。あらかじめご了承ください。個人情報、厳重に保管し、本目的以外に利用することはありません。開催後 1 か月保管の上破棄いたします。
- 会場内では、必ずマスクを着用し、こまめな手洗い、手指の消毒、咳エチケットなど感染防止へご協力をお願いいたします。また大きな声での会話もお控えください。
- 水分補給などに際にマスクを外す場合には、会話をしないでください。
- 会場内での 3 密を避け、入退場時・休憩時（お手洗いで列）は、社会的距離を考慮し、適度な距離を確保していただけますようご協力をお願いいたします。
- 会場内の密を避けるため、関係する出演者の演奏後は、速やかなご退館にご協力ください。また、直行直帰にご協力ください。
- 入場規制、退場規制を行う場合があります。

演奏者の当日の流れと感染対策の詳細については別紙をご覧ください。

第28回 JBA埼玉県部会中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト本選 出場者の主な流れと感染症対策

令和4年2月1日現在

自宅を出る前に	<ul style="list-style-type: none"> 検温をしてきてください 体調不良（37.5℃以上の熱や咽頭痛などがある）の方は参加できません（絶対に無理はしないでください） 新型コロナウイルス感染症検査陽性者の濃厚接触者に該当する方も参加できません 会場へ向かう際には、寄り道をせず直行するようご協力ください
体調不良などによる辞退、災害や事故などによる公共交通機関の大幅な遅れ運休などが生じた場合	<ul style="list-style-type: none"> 緊急電話番号（ウェブサイト上では省略／実行委員・黒川）までご連絡ください（すぐに対応できない場合があります。その際にはお手数ですが繰り返しお電話ください）
受付（2階）にて	<ul style="list-style-type: none"> 検温、健康状態の確認と手指消毒を行ってください 部門、番号、氏名をお知らせください。プログラムをお渡しするとともに、諸注意などをご説明します
管楽器のドレーン（いわゆる“ツバ”）の処理	<ul style="list-style-type: none"> 床に置くタオル、ペットシート、ペーパーなど（以下「タオル類」とする）を各自で必ず用意してください。 ペーパーやペットシートを捨てる際はビニール袋に包んだ上で所定の場所に捨ててください ドレーンに触れた手で、壁やドアノブ、他人の楽器や人などに触れないください（できるだけ早く手洗いまたは消毒をしてください）
音出し・チューニング室、リハーサル室で	<ul style="list-style-type: none"> 入室の前に再度の手指消毒を行ってください 伴奏者は、アルコール消毒後1分ほどが経過し、手が乾いたことを確認するまでは、ピアノの鍵盤には触れないでください ドアノブ、スイッチ等は触らないでください。係員が対応します 伴奏者は、マスクを外さないでください。また、口元などを触らないでください ドレーンは各自のタオル類で処理してください。飛び散ってしまった場合は担当スタッフにお伝えください。その場所をアルコール消毒します
ステージ袖にて	<ul style="list-style-type: none"> 再度の手指消毒を行ってください 演奏者が楽器に息を入れるときのみマスクを外しても構いません。 会話をするときは必ずマスクを着用してください。
ステージ上で	<ul style="list-style-type: none"> 演奏者は入場直前にマスクを外してください。マスクは、ポケットまたはマスクホルダーに入れ持ち歩くようにしてください ステージ上におおよそ3m四方の演奏スペースを明示します。そのエリア内で演奏してください。ドレーンは各自のタオル類で処理してください。飛び散ってしまったものは、入れ替え時にアルコール消毒します。 伴奏者のマスクの着用は任意です。マスクをしない場合は入場直前に外してください。マスクを着用していない場合は会話をしないでください。 伴奏者は、アルコール消毒後1分ほどが経過し、手が乾いたことを確認するまでは、ピアノの鍵盤には触れないでください 伴奏者は、（特にマスクをしていない場合は）口元などを触らないようにしてください
演奏終了後	<ul style="list-style-type: none"> ステージ袖に下がったら、すぐにマスクを着用してから移動してください 譜面台、椅子の消毒はスタッフが行います タオル類を処分したい場合は、小分けのビニール袋に入れた上で、指定の場所に入れてください 演奏後は、会場に留まらず速やかにご退館ください。また、寄り道をせず直帰にご協力ください
成績発表	<ul style="list-style-type: none"> 概ね21時頃を目途にJBA埼玉県部会ウェブサイト上にて発表します 賞状、講評用紙などは後日郵送いたします 関東甲信越支部大会に推薦された方には、エントリーに関するご説明を当日中にメールでお送りいたします。必ずご確認ください